

平成 25 年度予算 各会計の前年度との比較

特別会計等予算に対する意見

区分	平成 25 年度 (当初)	平成 24 年度 (当初)	増減額	増減率	
一般会計	209 億 8,000 万円	198 億 8,000 万円	11 億円	5.5%	
特別会計	国民健康保険事業	64 億 9,300 万円	65 億 1,614 万円	△ 2,314 万円	△ 0.4%
	後期高齢者医療	8 億 5,840 万円	8 億 1,996 万円	3,844 万円	4.7%
	介護保険事業	26 億 2,770 万円	24 億 7,458 万円	1 億 5,312 万円	6.2%
	羽村駅西口土地区画整理事業	4 億 1,530 万円	4 億 2,164 万円	△ 634 万円	△ 1.5%
	下水道事業	12 億 7,950 万円	13 億 3,196 万円	△ 5,246 万円	△ 3.9%
	特別会計合計	116 億 7,390 万円	115 億 6,428 万円	1 億 962 万円	0.9%
水道事業会計	14 億 3,431 万円	14 億 2,547 万円	884 万円	0.6%	
合計	340 億 8,821 万円	328 億 6,975 万円	12 億 1,846 万円	3.7%	

※水道事業会計は企業会計のため、「収益的支出」「資本的支出」を合計して予算額としています。



▲平成 25 年度羽村市一般会計等予算審査特別委員会の様子

会派名簿

会派とは、政治上の主義や政策を同じくする議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。3月31日の市議会議員補欠選挙の結果、以下のようになりました。

新政会 市民クラブ	公明党	民主党	市民ネットワーク 「いきいき広場」	新しい風
印南 修太 富松 崇 橋本 弘山 濱中 俊男 瀧島 愛夫 船木 良教 川崎 明夫	中嶋 勝 富永 訓正 西川美佐保 石居 尚郎	大塚あかね 馳平 耕三 日本共産党 鈴木 拓也	門間 淑子 羽村 21 水野 義裕	小宮 國暉 世 論 山崎 陽一

5つの特別会計の予算総額は、116億7,390万円、水道事業会計は14億3,431万円となりました。

予算審査特別委員会では、羽村駅西口土地区画整理事業会計に賛成1人、反対1人の意見が出されました。

特別会計と水道事業会計の25年度予算は、本会議での採決により、いずれも原案のとおり可決されました。

賛成

賛成

事業の先行きを捉えた適切な予算

羽村駅西口土地区画整理事業は関係権利者の理解と協力を得ながら二度にわたる意見書の受付を行い、今年度末をめどに換地設計の施工者案が決定すると聞いており、本格的な整備事業着手への準備が着々と進められている。

平成25年度は、換地設計案の決定に伴う事業計画変更の手続きや、工事・移転計画の策定など、計画策定を中心とした事業の先行きを捉えた適切なものであり、今後の事業推進につなげていくための重要な予算が措置されているものであり、本予算に賛成する。

反対

委託業務の全面的見直しを求める

総事業費355億円。広い道路建設のため千戸をとり壊しや移動する区画整理事業は、全市民1人当たり42万円の負担で、市財政危機の恐れがある。新都市建設公社への事業委託は高コストである。審議会委員選挙や通知発送などは自前でやるべきである。委託業務の全面的見直しを求める。事業開始10年の進捗率は6%。事業完了は不可能である。事業費、人件費、土地購入費元利返済で毎年2億円近くを垂れ流している。市民全体の福祉向上を目指すべき行政のあり方として見過ごせず、予算に反対する。

特別会計

国民健康保険事業会計	64 億 9,300 万円
後期高齢者医療会計	8 億 5,840 万円
介護保険事業会計	26 億 2,770 万円
羽村駅西口土地区画整理事業会計	4 億 1,530 万円
下水道事業会計	12 億 7,950 万円
特別会計合計	116 億 7,390 万円
水道事業会計	14 億 3,431 万円

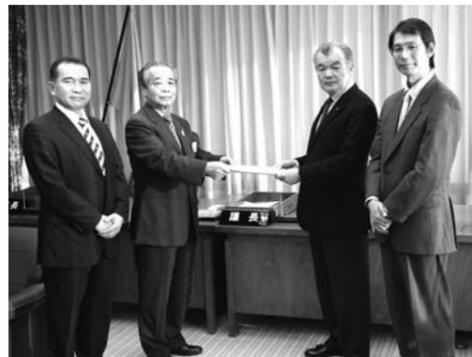
議会改革

第5次議会改革 最終報告を提出しました

議会改革推進協議会は、第5次議会改革として、地方分権時代にふさわしい、より開かれた議会運営のあり方について調査および検討を行うため、平成24年5月15日に議長の諮問機関として設置されました。

協議会では、改革が必要と考えられる事項について各会派から提案を受け、全会一致を基本原則として討議・整理を行いました。そして、検討すべき項目を内容に応じて「短期」「中期」「長期」の検討期間に分類し、8回にわたって会議を行いました。「短期」の検討期間とした項目については、平成24年11月に議長に中間報告を行いました。残りの「中期」「長期」の検討課題について、平成25年3月12日に議長に最終報告を提出しました。中間報告・最終報告の提言の内容は右のとおりです。

今後も議会改革が必要な事項について、引き続き調査・研究、検討を重ねていきます。



▲議会改革推進協議会座長から議長に最終報告を行いました。
(左から：石居副議長、瀧島議長、川崎座長、鈴木副座長)

【議会改革推進協議会による検討結果】

検討項目・事項	検討期間	提言の内容
情報を発信する、開かれた議会のために		
議会モニター制度の実施	短期	傍聴者アンケートを実施する。
議会ホームページの充実	短期	検討しやすくわかりやすい、さらに充実した内容にする。
議会報告会の実施について	中期	実施方法について、調査・研究していく。
議会活動の充実・強化のために		
議員の危機管理体制の適正化と明確化	短期	いざという時に危機管理を発揮できるシステムを構築し、議会として適切に対応していく。
議会サポート体制の充実について	中期	専門性のある職員の育成が必要であり、市長部局側に議会として要望していく。
議会による事務事業評価について	中期	引き続き検討課題として調査・研究していく。
会派控室の充実について	長期	今後も継続して改善を訴えていく。
議会制度等の改革のために		
議長の議会招集権について	長期	「議会の通年開催について」とあわせ、長期的な検討課題とする。
議会基本条例の調査・研究について	長期	引き続き長期的な検討課題としていく。
議員定数及び議員報酬の適正化について	長期	「議会基本条例の調査・研究」とあわせ、長期的な検討課題としていく。
議会の通年開催の検討について	長期	通年会期のメリット・デメリットを研究し、長期的な検討課題とする。
羽村市表彰条例の改正について	長期	議員の自治表彰（満4年以上）は削除するよう、一部改正の検討を市長部局側に依頼する。

市議会ではこんな活動もしています

平成25年2月1日～4月30日の議会の主な活動

議会・議長の主な活動を報告します。この他にも議長・各議員は、担当する委員会等に関する会議等に出席しています。

2月	3月	4月
5日 平成25年第1回瑞穂斎場組合議会定例会	1日 第1回総務委員会	15日 平成24年度第2回羽村市青少年問題協議会
6日 平成25年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会定例会	5日 第1回厚生委員会	16日 平成25年第1回羽村市都市計画審議会
7日 全国市議会議長会基地協議会第76回総会	6日 第1回経済委員会	17日 平成25年第1回羽村市土地開発公社評議員会
8日 東京都市議会議長会議員研修会	8日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
12日 東京都市議会議長会議員研修会	9日 第2回議会運営委員会	
18日 第1回議会運営委員会	10日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
19日 平成25年第1回西多摩衛生組合議会定例会	11日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
20日 平成25年第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会定例会	12日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
21日 西多摩地域広域行政圏協議会審議会	13日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
22日 平成25年第1回福生病院組合議会定例会	14日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
26日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	15日 平成25年度一般会計等予算審査特別委員会	
	16日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	17日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	18日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	19日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	20日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	21日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	22日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	23日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	24日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	25日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	26日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	27日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	28日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	
	29日 平成25年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会	
	30日 平成25年第1回羽村市議会（定例会）	

よろしくお願いします

新議員紹介

3月31日に行われた市議会議員補欠選挙により、新議員が誕生しました。

新議員のプロフィールと抱負をご紹介します。

市民の多くの皆様に支えられ、議員としてのスタートラインに立つことができました。私は今、市政に直接関わる自分の役割について深く考えております。まずは、子育てのしやすい街づくりに全力で邁進する覚悟です。もう一つは、羽村市の農工商業、観光等の連携を深め、新たな羽村の特産品をつくり出します。どちらも羽村市の活性化に一翼を担うと信じているからです。すべての仕事に全力を尽くします。どうぞよろしくお願いいたします。申し上げます。

いんなんみ しゅうた 議員
印南 修太



① 会派名

新政会市民クラブ

② 職業

会社経営者

③ 議員歴

1期

④ 年齢

41歳

⑤ 住所

羽中4-12-24

⑥ 連絡先

555-2355

⑦ 議員としての今後の抱負

市民の多くの皆様に支えられ、議員としてのスタートラインに立つことができました。私は今、市政に直接関わる自分の役割について深く考えております。まずは、子育てのしやすい街づくりに全力で邁進する覚悟です。もう一つは、羽村市の農工商業、観光等の連携を深め、新たな羽村の特産品をつくり出します。どちらも羽村市の活性化に一翼を担うと信じているからです。すべての仕事に全力を尽くします。どうぞよろしくお願いいたします。申し上げます。